

徳島市民病院

経営強化プランの実施状況に関する

点検・評価について

点検・評価対象年度

令和3年度 ～ 令和5年度

令和7年3月

徳島市民病院



Tokushima Municipal  
Hospital

# — 目 次 —

## 第1 点検・評価にあたって

|                |   |
|----------------|---|
| I. はじめに        | 1 |
| II. 点検・評価のしくみ  | 1 |
| III. 点検・評価のねらい | 2 |
| IV. 点検・評価の方法   | 2 |
| V. 公表          | 2 |

## 第2 点検・評価について

|       |   |
|-------|---|
| I. 総括 | 3 |
|-------|---|

## 第3 徳島市民病院経営強化プラン評価表

|                       |    |
|-----------------------|----|
| I. 地域における役割と機能を果たすために | 5  |
| II. 次代を担う医療人を育てるために   | 13 |
| III. 安心・安全な医療のために     | 15 |
| IV. 健全な経営のために         | 18 |
| V. 収支計画の実績            | 22 |

## 第4 参考資料

|                          |    |
|--------------------------|----|
| I. 徳島市民病院経営健全化推進会議名簿     | 23 |
| II. 徳島市民病院経営健全化推進会議の経過   | 23 |
| III. 徳島市民病院経営健全化推進会議設置要綱 | 24 |

## 第1 点検・評価にあたって

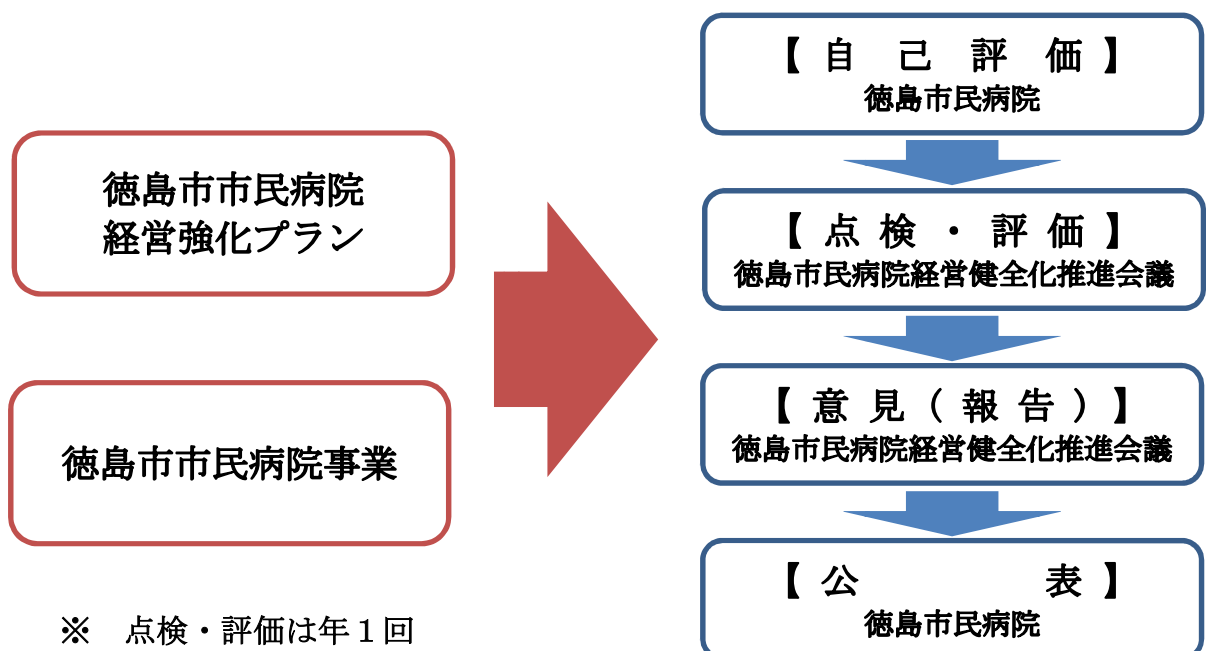
### I. はじめに

団塊世代が75歳を迎える「2025年の医療需要」を見据え、県では平成28年10月に「徳島県地域医療構想」を策定し、医療資源の効果的かつ効率的な配置とバランスのとれた医療機関の機能分化と連携を推進してきました。新型コロナウイルス感染症が広まる中、地域医療における役割分担の明確化と更なる経営効率化を進めるため、本院では令和3年6月に計画期間を令和3年度から令和4年度までの2年間とする「徳島市民病院経営強化プラン」（以下「強化プラン」という）を策定しました。

令和5年3月には、新たに国から「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」が示され、医師等の限られた医療人材を地域全体で最大限効率的に活用することが求められています。当該ガイドラインに基づき、地域医療構想の実現に向けた具体的な対応方針を示すものとして、令和6年3月に新たに強化プランを策定しました。新強化プランでは、効率的で持続可能な医療提供体制の実現を目指し、経営強化に係る具体的な取組事項や数値目標を掲げています。

本院は、強化プランに掲げた取組を確実に進めておりますが、病院改革をより確かなものとし、外部有識者の助言を適宜取り入れるために徳島市民病院経営健全化推進会議（以下「推進会議」という）において年1回点検・評価を行うこととしました。

### II. 点検・評価のしくみ



### Ⅲ. 点検・評価のねらい

点検・評価のねらいは、推進会議において市民の視点、客観的な立場に立って点検・評価をしていただくことであります。具体的には、推進会議に徳島市民病院が急性期医療を担う地域の中核病院として期待されている役割を果たしているか否かという観点に立ちながら点検・評価をしていただきました。

### Ⅳ. 点検・評価の方法

点検・評価の方法は、まず強化プランの内容を推進会議に確認していただくとともに、令和３年度から令和５年度までの取組に係る概要の報告を行いました。そのなかで、各項目ごとに取組内容に対する評価及び意見等をいただきました。

具体的には強化プランに掲げられた項目について、令和３年度から令和５年度までの事業実績や数値目標の実績を自己評価としてまとめた「徳島市民病院経営強化プランの実施状況に関する自己評価表」をもとに説明を行いました。そのうえで、点検・評価のねらいに沿って推進会議で検証をしていただくとともに各項目について意見等をいただきました。

### Ⅴ. 公表

強化プランの令和３年度から令和５年度までの実績について、徳島市民病院が実施した自己評価及び推進会議からいただいた評価・意見等を「徳島市民病院経営強化プランに関する点検・評価について」としてとりまとめ住民に公表するものとします。

## 第2 点検・評価について

### I. 総括

令和3年度から令和5年度までの取組を総括すると、市民病院が目指すべき医療とその方向性を明確にしたことにより、地域の中核病院として政策医療に重点を置くとともに急性期医療に職員一丸となって取り組まれてきたことに対して敬意を表する。

主な取組として、コロナ禍においては、市民の生命・健康を守る使命を果たすため、新型コロナウイルス感染症に罹患された方の入院治療を行った。特に、妊娠中の方が罹患された場合でも安心して出産できる環境を整え、積極的に患者を受け入れた。

救急医療の取組強化として、徳島大学病院から救急当直医の派遣受入を開始したほか、本院の幹部医師も休日の当直に加わるなど、救急体制の強化を図った。毎月の経営戦略会議で救急要請に対する拒否症例の検討を行うなど、救急搬送や紹介を中心に救急患者の受入増加に取り組んだ結果、令和5年度の救急搬送患者数は年間3,000件を上回っている。

市民病院の特色である3センター（がん、周産期、関節）においては、人工関節手術に用いるロボットアーム手術支援システムの適用範囲の拡大、悪性腫瘍に対して従来よりも低侵襲かつ高精度な内視鏡手術が可能な手術支援ロボットの導入、妊婦の負担を軽減することで安心して出産できる無痛分娩の導入など、各センターの充実強化に努めた。

最後に、従来は複数業務を一括して1社に委託する包括業務委託方式を採用していたが、令和4年度以降は包括業務の中から医事・給食・リネンの3業務を分割している。包括業務は事業者が限られることから、入札における競争性を確保するため枠組みの見直しを図った。

これらの取組により、令和3年度から令和5年度にかけて黒字決算を確保していることは評価できるものと考えている。しかしながら、近年の賃上げ等の影響により収益の増加分を上回るペースで費用が嵩んでいることから、業務効率化による経費削減を図るなど、より一層の経営基盤の強化を望むものである。

次に、令和3年度から令和5年度までの実績を踏まえ、今後、市民病院が経営強化

プランに掲げた取組を着実に実行するための具体的な意見や要望を以下に述べる。

一つ目は、今後も高齢化を背景として救急需要の増加が予想されることから、市民病院だけでなく地域全体で救急の利用の仕方を周知していく必要がある。診療実績から見ても救急患者の積極的な受入が進んでおり、地域住民の安心感にも繋がるため今後の継続を望んでいる。しかしながら、実績以上に職員には負担が掛かっていると思われるため、さらなる連携体制の強化に努めていただきたい。

二つ目は、四国全体で若手医師が減少している中、初期研修医を十分に確保できていることは大変評価できる。各病院が苦慮している状況下で特筆すべき点であり、職員にも周知すべきである。若手医師が研修を終えた後も県内に残ってもらうことは、地域医療にとって大きな課題である。今後も臨床教育の充実に努めていただきたい。

三つ目は、職員満足度調査においては個別項目ごとに集計結果を分析し、適切に対応することで職場環境の改善に繋がると思われる。全体平均を上回る結果が出ており、職員からの満足度が高いことは患者や医師から選ばれる要素にもなることから、様々な広報媒体を活用して積極的に公表していただきたい。

最後に、経営強化プランの取組については、全55項目のうち全ての項目で目標を達成したことは十分に評価している。しかしながら、公立病院を取り巻く環境がますます厳しくなる中で、市民病院としても当該プランに基づいた一層の収支改善に努めることにより、さらなる経営基盤の安定化を目指していただきたい。

## 第2 徳島市民病院経営強化プラン評価表

### I. 地域における役割と機能を果たすために



目標を上回る実



目標どおりの実績



目標を下回る実績

※ 黄色のセルは令和6年10月現在の数値を記載

| 1. 地域医療連携機能等の充実               |  |                                        |       |      |       |       |       |                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
|-------------------------------|--|----------------------------------------|-------|------|-------|-------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| ■ 徳島県地域医療構想への適切な対応            |  |                                        |       |      |       |       |       | 自己評価                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 評価・意見等      |
| 【目標】                          |  | 【実績】                                   |       |      |       |       |       |    | これまで本院では国が定める政策医療のうち、特にがん、救急、災害時、周産期を中心に医療機能を強化してきた。第8次医療計画では「新興感染症発生・まん延時における医療」が新たに政策医療として追加された。<br>これを受けて、地域で既に役割を終えた本院の回復期リハビリ病床40床を削減し、急性期である感染症専用病床12床を確保するとして病床変更計画を策定、R5年10月の地域医療構想調整会議において承認された。<br>なお、感染症専用病床は有事にのみ活用する病床で、平時は休床とすることで医療人材不足に対応している。(現在は、令和6年度中の完成を目途に整備を進めている。) | 自己評価どおりでよい。 |
| ○ 急性期医療に特化した病院体制の構築           |  | ○ 新興感染症に対応するため、感染症専用病床への変更計画を策定        |       |      |       |       |       |                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
| ○ 政策医療に対する積極的な取組強化            |  |                                        |       |      |       |       |       |                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
| 【病床変更計画】                      |  | R4                                     | R5    | R6   | R7    | R8    | R9    |                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
| ○ 高度急性期病床(床)                  |  | 14                                     | 14    | 14   | 14    | 14    | 14    |                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
| ○ 急性期病床(床)                    |  | 257                                    | 269   | 269  | 269   | 269   | 269   |                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
| ○ 回復期病床(床)                    |  | 40                                     | 0     | 0    | 0     | 0     | 0     |                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
| ○ 慢性期病床(床)                    |  | 24                                     | 24    | 24   | 24    | 24    | 24    |                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
| ○ 合計(床)                       |  | 335                                    | 307   | 307  | 307   | 307   | 307   |                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
| ■ かかりつけ医との連携強化                |  |                                        |       |      |       |       |       | 自己評価                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 評価・意見等      |
| 【目標】                          |  | 【実績】                                   |       |      |       |       |       |  | 地域のかかりつけ医との連携を重視し、紹介患者の積極的な受入と紹介元医療機関への逆紹介の徹底に努めた。<br>院長を中心とした病院幹部による地域医療機関への訪問、及び医療機関向けアンケート調査を継続的に実施することにより、本院に対する意見・要望の把握に努めた。<br>数値目標について、紹介率は目標に及ばなかったが、その他の項目は目標を達成した。特に、紹介患者数及び逆紹介患者数は大きく増加した。                                                                                      | 自己評価どおりでよい。 |
| ○ 地域のかかりつけ医との役割分担の明確化、信頼関係の構築 |  | ○ 病院幹部等が地域医療機関等を訪問                     |       |      |       |       |       |                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
|                               |  | ○ 退院支援スタッフが地域医療機関を訪問し、転院・退院体制に関する情報を共有 |       |      |       |       |       |                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
|                               |  | ○ 共同診療登録医に電子カルテIDを提供して共同診療を推進          |       |      |       |       |       |                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
|                               |  | ○ 地域医療機関等にアンケート調査を実施                   |       |      |       |       |       |                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
|                               |  |                                        |       |      |       |       |       |                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
| 【数値目標】                        |  | R3                                     |       | R4   |       | R5    |       | R6.10                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
|                               |  | 目標                                     | 実績    | 目標   | 実績    | 目標    | 実績    | 年間見込                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
| ○ 紹介率(%)                      |  | 85.0                                   | 89.9  | 85.0 | 87.3  | 87.0  | 86.7  | 90.0                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
| ○ 紹介患者数(人／月平均)                |  | 890                                    | 842   | 990  | 834   | 850   | 876   | 949                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
| ○ 逆紹介率(%)                     |  | 89.0                                   | 101.9 | 89.0 | 103.4 | 100.0 | 114.7 | 164.6                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
| ○ 逆紹介患者数(人／月平均)               |  | 700                                    | 718   | 780  | 738   | 750   | 891   | 1,327                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
| ○ あんしんカード発行枚数(枚／月平均)          |  | 9.0                                    | 9.7   | 10.0 | 6.5   | 7.0   | 7.3   | 3.0                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |

|                                       |  |                               |    |    |    |    |    |                                                                                     |             |        |
|---------------------------------------|--|-------------------------------|----|----|----|----|----|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------|--------|
| ■ 徳島市医師会との連携強化                        |  |                               |    |    |    |    |    | 自己評価                                                                                |             | 評価・意見等 |
| 【目標】                                  |  | 【実績】                          |    |    |    |    |    |  | 自己評価どおりでよい。 |        |
| ○ 病病・病診連携講演会や研修会・情報交換会による関係構築         |  | ○ 徳島市民病院地域医療連携会の開催            |    |    |    |    |    |                                                                                     |             |        |
|                                       |  | ○ 徳島市医師会・徳島市民病院連携セミナーの開催      |    |    |    |    |    |                                                                                     |             |        |
|                                       |  |                               |    |    |    |    |    |                                                                                     |             |        |
| 【数値目標】                                |  | R3                            |    | R4 |    | R5 |    | R6.10                                                                               |             |        |
|                                       |  | 目標                            | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 | 現在                                                                                  |             |        |
| ○ 地域の医療従事者に対する研修会(回)                  |  | 7                             | 1  | 15 | 12 | 3  | 12 | 6                                                                                   |             |        |
| ■ 徳島大学病院との連携強化                        |  |                               |    |    |    |    |    | 自己評価                                                                                |             | 評価・意見等 |
| 【目標】                                  |  | 【実績】                          |    |    |    |    |    |  | 自己評価どおりでよい。 |        |
| ○ 医師の確保や医療の質改善など、病院運営の共通課題の解決に向けた連携強化 |  | ○ 各診療科間の連携による最適な医療の提供         |    |    |    |    |    |                                                                                     |             |        |
|                                       |  |                               |    |    |    |    |    |                                                                                     |             |        |
|                                       |  |                               |    |    |    |    |    |                                                                                     |             |        |
|                                       |  |                               |    |    |    |    |    |                                                                                     |             |        |
| ■ 地域の基幹病院等との機能分化・連携強化                 |  |                               |    |    |    |    |    | 自己評価                                                                                |             | 評価・意見等 |
| 【目標】                                  |  | 【実績】                          |    |    |    |    |    |  | 自己評価どおりでよい。 |        |
| ○ 公的医療機関との連携強化による地域医療体制の確保            |  | ○ 徳島医療コンソーシアムに参画し、地域医療の諸問題を協議 |    |    |    |    |    |                                                                                     |             |        |
|                                       |  |                               |    |    |    |    |    |                                                                                     |             |        |
|                                       |  |                               |    |    |    |    |    |                                                                                     |             |        |
|                                       |  |                               |    |    |    |    |    |                                                                                     |             |        |



|                              |  |  |                                                     |    |      |                                                                                                                                                                                                                                                                  |    |        |       |
|------------------------------|--|--|-----------------------------------------------------|----|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|--------|-------|
| ■ 地域住民への適切な説明                |  |  |                                                     |    | 自己評価 |                                                                                                                                                                                                                                                                  |    | 評価・意見等 |       |
| 【目標】                         |  |  | 【実績】                                                |    |      | <div>病院まつりや看護の日などのイベントを定期的に開催し、地域住民に向けて本院の役割や機能を紹介した。令和5年度にはホームページをリニューアルし、掲載内容の充実化や最新情報の提供に努めた。<br/>外来や各病棟に設置したご意見箱やホームページより、患者とその家族の意見や苦情を幅広く収集、院内で共有することによりサービスの向上に取り組んだ。</div> <div>地域住民からの意見・要望等を積極的に収集し、適切に対応していくことで業務改善に努めてほしい。</div>                     |    |        |       |
| ○ 広報活動やイベントを通して、本院の役割や機能を周知  |  |  | ○ 病院まつりや看護の日などのイベント開催による情報発信、ホームページのリニューアルに伴う内容の充実化 |    |      |                                                                                                                                                                                                                                                                  |    |        |       |
| ○ 地域住民からの意見や要望の収集            |  |  | ○ ご意見箱やホームページより、患者とその家族の意見や苦情等を継続的に収集し、対応策を検討       |    |      |                                                                                                                                                                                                                                                                  |    |        |       |
|                              |  |  |                                                     |    |      |                                                                                                                                                                                                                                                                  |    |        |       |
| ■ 広報活動の強化                    |  |  |                                                     |    | 自己評価 |                                                                                                                                                                                                                                                                  |    | 評価・意見等 |       |
| 【目標】                         |  |  | 【実績】                                                |    |      | <div>かかりつけ医や連携医への定期的な訪問活動、徳島市民病院だより(年4回発行)の配布により、新たな医師の着任や医療機器の導入に関する情報提供を行っている。<br/>本院の診断・治療を分かりやすく解説したリーフレットを作成し、患者の不安解消や治療方針への理解をサポートしている。</div> <div>自己評価どおりでよい。</div>                                                                                       |    |        |       |
| ○ かかりつけ医や連携医への情報提供による信頼関係の構築 |  |  | ○ 徳島市民病院だより、徳島市民病院年報、各診療科リーフレットによる情報提供              |    |      |                                                                                                                                                                                                                                                                  |    |        |       |
|                              |  |  |                                                     |    |      |                                                                                                                                                                                                                                                                  |    |        |       |
|                              |  |  |                                                     |    |      |                                                                                                                                                                                                                                                                  |    |        |       |
| 2. 地域包括ケアシステムの構築に向けた役割・機能    |  |  |                                                     |    |      |                                                                                                                                                                                                                                                                  |    |        |       |
| ■ 医療・介護連携基盤の構築               |  |  |                                                     |    | 自己評価 |                                                                                                                                                                                                                                                                  |    | 評価・意見等 |       |
| 【目標】                         |  |  | 【実績】                                                |    |      | <div>入退院支援室を中心にケアマネージャー等と連携し、退院後も適切な介護サービスが受けられるよう支援している。<br/>医療・介護の垣根を超えた「顔の見える関係」を構築するため、多職種による情報交換や互いに探求・研鑽する場の提供を続けている。<br/>コロナ禍は一時的に中止としたものの、個別訪問やアンケートを活用することで連携基盤の確保に努めた。<br/>なお、令和6年度からは交流会を再開しており、地域包括ケアシステムの体制強化に取り組んでいる。</div> <div>自己評価どおりでよい。</div> |    |        |       |
| ○ 医療・介護の垣根を超えた「顔の見える関係」の構築   |  |  | ○ ケアマネージャーを通した情報交換の推進                               |    |      |                                                                                                                                                                                                                                                                  |    |        |       |
|                              |  |  |                                                     |    |      |                                                                                                                                                                                                                                                                  |    |        |       |
|                              |  |  |                                                     |    |      |                                                                                                                                                                                                                                                                  |    |        |       |
| 【数値目標】                       |  |  | R3                                                  |    | R4   |                                                                                                                                                                                                                                                                  | R5 |        | R6.10 |
|                              |  |  | 目標                                                  | 実績 | 目標   | 実績                                                                                                                                                                                                                                                               | 目標 | 実績     | 年間見込  |
| ○ 医療・介護連携交流会開催数(回)           |  |  | 1                                                   | 0  | 3    | 0                                                                                                                                                                                                                                                                | 2  | 0      | 3     |
| ■ ICTを活用した医療連携ネットワーク化の推進     |  |  |                                                     |    | 自己評価 |                                                                                                                                                                                                                                                                  |    | 評価・意見等 |       |
| 【目標】                         |  |  | 【実績】                                                |    |      | <div>県域を対象とした医療・介護連携ネットワークである「阿波あいネット」に参加しており、安全で効率的な患者情報の共有を推進している。<br/>令和3年4月より本格稼働、同年7月から放射線画像の相互参照が可能となるなど、順次体制強化が進んでいる。</div> <div>「阿波あいネット」、「Join」などのICTを活用し、医療情報の共有化を進めてほしい。</div>                                                                        |    |        |       |
| ○ 医療機関、薬局、介護施設等との医療情報の共有化    |  |  | ○ 県内全域での施設間の医療・在宅介護情報の共有                            |    |      |                                                                                                                                                                                                                                                                  |    |        |       |
|                              |  |  |                                                     |    |      |                                                                                                                                                                                                                                                                  |    |        |       |
|                              |  |  |                                                     |    |      |                                                                                                                                                                                                                                                                  |    |        |       |

| 3. 政策医療の取組強化                     |  |                                   |       |       |       |       |                                                                                     |       |                                                                                                                                                      |
|----------------------------------|--|-----------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ■ 救急医療への取組                       |  |                                   |       |       |       |       | 自己評価                                                                                |       | 評価・意見等                                                                                                                                               |
| 【目標】                             |  | 【実績】                              |       |       |       |       |  |       | 今後も高齢化を背景に救急搬送需要が増加することが予想される。県全体で救急の利用の仕方を周知していく必要がある。<br>実績以上に職員には負担が掛かっていると思われるので、連携体制の確保に努めてほしい。<br>積極的な救急受入が進めば、地域住民にとっても安心感が出てくるので、今後も継続してほしい。 |
| ○ 地域医療における二次救急医療体制の確保            |  | ○ 救急搬送や紹介を中心とした救急患者の積極的な受入        |       |       |       |       |                                                                                     |       |                                                                                                                                                      |
|                                  |  |                                   |       |       |       |       |                                                                                     |       |                                                                                                                                                      |
|                                  |  |                                   |       |       |       |       |                                                                                     |       |                                                                                                                                                      |
|                                  |  |                                   |       |       |       |       |                                                                                     |       |                                                                                                                                                      |
| 【数値目標】                           |  | R3                                |       | R4    |       | R5    |                                                                                     | R6.10 |                                                                                                                                                      |
|                                  |  | 目標                                | 実績    | 目標    | 実績    | 目標    | 実績                                                                                  | 年間見込  |                                                                                                                                                      |
| ○ 救急車搬送患者数(人／月平均)                |  | 200.0                             | 215.0 | 230.0 | 217.7 | 220.0 | 256.4                                                                               | 277.5 |                                                                                                                                                      |
| ○ 紹介救急患者数(人／月平均)                 |  | 100.0                             | 106.8 | 100.0 | 108.3 | 110.0 | 110.1                                                                               | 112.0 |                                                                                                                                                      |
| ■ 周産期医療への取組 ～地域周産期母子医療センターの機能充実～ |  |                                   |       |       |       |       | 自己評価                                                                                |       | 評価・意見等                                                                                                                                               |
| 【目標】                             |  | 【実績】                              |       |       |       |       |  |       | 自己評価どおりでよい。                                                                                                                                          |
| ○ 産科・小児科の連携によるハイリスク分娩や新生児治療の提供   |  | ○ 助産師外来において、妊産婦を対象としたメンタルヘルスケアを実施 |       |       |       |       |                                                                                     |       |                                                                                                                                                      |
|                                  |  | ○ 新たに無痛分べんを開始                     |       |       |       |       |                                                                                     |       |                                                                                                                                                      |
|                                  |  |                                   |       |       |       |       |                                                                                     |       |                                                                                                                                                      |
|                                  |  |                                   |       |       |       |       |                                                                                     |       |                                                                                                                                                      |
| 【数値目標】                           |  | R3                                |       | R4    |       | R5    |                                                                                     | R6.10 |                                                                                                                                                      |
|                                  |  | 目標                                | 実績    | 目標    | 実績    | 目標    | 実績                                                                                  | 見込/現在 |                                                                                                                                                      |
| ○ 分娩件数(件)                        |  | 500                               | 540   | 550   | 460   | 500   | 439                                                                                 | 320   |                                                                                                                                                      |
| ○ NICU病床稼働率(%)                   |  | 80.0                              | 70.8  | 85.0  | 68.8  | 70.0  | 74.7                                                                                | 76.9  |                                                                                                                                                      |

|                                |  |                                        |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |         |
|--------------------------------|--|----------------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------|---------|
| ■ がん医療への取組 ～がんセンターの機能充実～       |  |                                        |       |       |       |       |       | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                       | 評価・意見等      |         |
| 【目標】                           |  | 【実績】                                   |       |       |       |       |       | <div>地域がん診療連携拠点病院として、各種がん専門医による最適な医療の提供、及び緩和ケアを含むがんのトータルケアに取り組んだ。<br/>具体的には、多診療科・多職種によるがんサボードを開催、患者の症状を様々な角度から分析し、治療法について検討を重ねた。<br/>緩和ケア病棟では、専門的な知識を有する緩和ケアチームを中心にがん患者の疼痛緩和やメンタルケアに努めた。<br/>がん治療後の身体的な回復をできるだけ早く、社会復帰・職場復帰が短期間で図れるよう、手術前からがんリハビリテーションを導入するなど、切れ目のないがん治療の提供に取り組んだ。<br/>さらに、令和5年度には手術支援ロボットを導入し、精度の高い内視鏡手術を提供することでがん患者の身体機能の温存に努めた。<br/>これらの取組により、数値目標は目標値を上回る指標が多い結果となった。</div> |    | 自己評価どおりでよい。 |         |
| ○ 手術療法、化学療法、放射線療法による最適ながん治療の提供 |  | ○ 多職種によるがんサボードにより最適な治療法を検討             |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |         |
| ○ 緩和ケア医療の充実強化                  |  | ○ 緩和ケア病棟の再開及び緩和ケアチームを中心とした疼痛緩和及びメンタルケア |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |         |
|                                |  | ○ 手術前からのリハビリテーションの推奨                   |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |         |
| 【数値目標】                         |  | R3                                     |       | R4    |       | R5    |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             | R6.10   |
|                                |  | 目標                                     | 実績    | 目標    | 実績    | 目標    | 実績    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             | 見込 / 現在 |
| ○ 院内がん登録数(件／月平均)               |  | 75.0                                   | 71.1  | 82.0  | 62.5  | 65.0  | 73.2  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             | 75.8    |
| ○ がん手術件数(件／月平均)                |  | 48.0                                   | 42.3  | 50.0  | 38.8  | 40.0  | 45.8  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             | 54.7    |
| ○ 化学療法件数(件／月平均)                |  | 412.0                                  | 353.0 | 420.0 | 323.4 | 350.0 | 386.1 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             | 400.1   |
| ○ 放射線治療件数(件／月平均)               |  | 360.0                                  | 399.0 | 400.0 | 375.0 | 370.0 | 348.8 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             | 450.3   |
| ○ 新入院がん患者数(人／月平均)              |  | 160.0                                  | 151.5 | 170.0 | 131.8 | 140.0 | 157.8 | 163.0                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                       |             |         |
| ○ がん相談件数(件)                    |  | 1,250                                  | 1,549 | 1,300 | 1,183 | 1,300 | 1,217 | 691                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                       |             |         |
| ■ 災害時医療への取組 ～災害拠点病院としての機能充実～   |  |                                        |       |       |       |       |       | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                       | 評価・意見等      |         |
| 【目標】                           |  | 【実績】                                   |       |       |       |       |       | <div>災害拠点病院として、被災時に備えて3日分の水、食料、燃料及び医薬品を確保している。<br/>毎年、DMAT関連の備品を整備するなど体制充実を図っている。<br/>災害訓練については、南海トラフ地震を想定した大規模災害訓練を行っており、DMAT隊員を中心に本部対応やトリアージなど実践的な訓練に取り組んでいる。<br/>集団感染やサイバー攻撃なども新たな災害と捉え、随時、マニュアルの見直しやこれらによる被害を想定した訓練を実施している。<br/>令和6年1月に発生した能登半島地震においては、医師会の支援要請に応じてJMATを編成し、被災地に派遣した。(5名・5日間、1名・5日間)</div>                                                                                  |    | 自己評価どおりでよい。 |         |
| ○ 大規模災害のほか、集団感染やサイバー攻撃に備えた体制構築 |  | ○ 災害拠点病院としての機能充実                       |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |         |
| ○ DMAT(災害派遣医療チーム)の複数隊編成        |  | ○ DMAT隊員を中心とした大規模災害訓練の実施               |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |         |
|                                |  |                                        |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |         |
|                                |  |                                        |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |         |
|                                |  |                                        |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |         |
|                                |  |                                        |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |         |
| ■ 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組      |  |                                        |       |       |       |       |       | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                       | 評価・意見等      |         |
| 【目標】                           |  | 【実績】                                   |       |       |       |       |       | <div>新興感染症の発生・まん延時に迅速かつ適確な医療体制を確保することを目的として、徳島県との医療措置協定の締結準備を進めた。<br/>(令和6年5月に締結)<br/>有事は県の要請を受けて、感染症専用病床12床及び疑い患者用病床2床を確保し、発熱外来や医療人材の派遣など積極的な対応を行うこととしている。<br/>その他平時からの取組として、2か月分の個人防護具と医薬品の備蓄、感染管理認定看護師の養成による体制強化を図っている。</div>                                                                                                                                                                |  | 自己評価どおりでよい。 |         |
| ○ 新興感染症に対する迅速かつ適確な医療の提供        |  | ○ 徳島県との医療措置協定の締結                       |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |         |
|                                |  | ○ 感染症専用病床における整備計画の検討                   |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |         |
|                                |  | ○ 医療物資の不足に備えた個人防護具や医薬品の備蓄              |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |         |
|                                |  | ○ 感染管理認定看護師の複数名体制の維持                   |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |         |
|                                |  |                                        |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |         |

| 4. 社会のニーズに応える高度な専門医療等の充実                         |     |                                    |       |      |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |       |                                                                                       |                                                                         |       |       |       |
|--------------------------------------------------|-----|------------------------------------|-------|------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|-------|-------|-------|
| ■ 関節治療センターの機能充実                                  |     |                                    |       |      |       | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |       |       | 評価・意見等                                                                                |                                                                         |       |       |       |
| 【目標】                                             |     | 【実績】                               |       |      |       | <div>関節治療センターにおいて、高齢化に伴い増加傾向にある関節疾患及びリウマチ性疾患患者を対象に、早期かつ適切な治療を提供した。</div> <div>手術治療については、ロボットアームやナビゲーションシステムによる精度の高い人工関節置換術を実施しており、令和5年度には適用範囲を膝関節にまで拡大した。手の外科専門医も配置しており、切断手指の再接着など顕微鏡下における高度な再建手術を提供している。</div> <div>術後はリハビリ専門医が早期に介入し、患者の状態に応じたリハビリ計画書を作成することで、早期回復の支援を図った。</div> <div>関節リウマチなどの膠原病患者に対しては、リウマチ専門医による高度薬物療法を中心に、機能回復手術やリハビリ療法など総合的な治療を提供した。</div> |       |       |    | 「市民病院といえば関節治療」といった声を様々な場所で聴いている。今後も関節治療センターの強みを生かして、質の高い関節治療の提供に努めてほしい。 |       |       |       |
| ○ 手術療法、薬物療法、リハビリ療法による総合的な医療の提供                   |     | ○ 関節疾患患者やリウマチ性疾患患者を中心として積極的に受入     |       |      |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |       |                                                                                       |                                                                         |       |       |       |
|                                                  |     | ○ ロボットアーム手術支援システムによる質の高い手術療法の提供    |       |      |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |       |                                                                                       |                                                                         |       |       |       |
|                                                  |     | ○ 重度四肢外傷や切断肢指に対する再建手術の提供           |       |      |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |       |                                                                                       |                                                                         |       |       |       |
|                                                  |     | ○ リハビリ専門医による関節機能の早期回復支援            |       |      |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |       |                                                                                       |                                                                         |       |       |       |
|                                                  |     | ○ 膠原病患者への総合的な治療による症状緩和、生活の質改善      |       |      |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |       |                                                                                       |                                                                         |       |       |       |
| 【数値目標】                                           |     | R3                                 |       | R4   |       | R5                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |       | R6.10 |                                                                                       |                                                                         |       |       |       |
|                                                  |     | 目標                                 | 実績    | 目標   | 実績    | 目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 実績    | 現在    |                                                                                       |                                                                         |       |       |       |
| ○ 関節治療センター手術件数(件)                                |     | 880                                | 920   | 880  | 1,000 | 1,000                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 1,076 | 696   |                                                                                       |                                                                         |       |       |       |
| ■ 新たな治療への取組                                      |     |                                    |       |      |       | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |       |       | 評価・意見等                                                                                |                                                                         |       |       |       |
| 【目標】                                             |     | 【実績】                               |       |      |       | <div>令和5年度は、精密な動きが可能なロボットアームを有する手術支援ロボットを導入、従来よりも低侵襲かつ高精度な内視鏡手術が可能となった。</div> <div>また、近年のニーズの高まりを受けて、無痛分べんを新たに開始した。妊婦の負担を軽減し、安心して出産に臨めるよう体制整備を図った。</div>                                                                                                                                                                                                           |       |       |    | 今後、手術支援ロボットを用いて施術する医師も増えてくることから、ロボットの活用を進めてほしい。                         |       |       |       |
| ○ 新たな医療技術の導入に向けた検討及び積極的な提供                       |     | ○ 手術支援ロボットの導入                      |       |      |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |       |                                                                                       |                                                                         |       |       |       |
|                                                  |     | ○ 無痛分べんの導入                         |       |      |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |       |                                                                                       |                                                                         |       |       |       |
|                                                  |     |                                    |       |      |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |       |                                                                                       |                                                                         |       |       |       |
| ■ 看護ケアの充実                                        |     |                                    |       |      |       | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |       |       | 評価・意見等                                                                                |                                                                         |       |       |       |
| 【目標】                                             |     | 【実績】                               |       |      |       | <div>不安を抱える患者やその家族が安心して治療を受けられるよう、一人ひとりに寄り添った適切な看護ケアの提供に努めた。</div> <div>評価基準である重症度、医療・看護必要度を高めることを目的として外部コンサルタントに委託、看護ケアの提供に応じた適切な評価が受けられるよう、内部体制の強化を図った。</div>                                                                                                                                                                                                    |       |       |  | 自己評価どおりでよい。                                                             |       |       |       |
| ○ 患者に寄り添った質の高い看護ケアの提供                            |     | ○ 病態に応じた適切な看護ケアによる重症度、医療・看護必要度の適正化 |       |      |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |       |                                                                                       |                                                                         |       |       |       |
|                                                  |     |                                    |       |      |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |       |                                                                                       |                                                                         |       |       |       |
| 【数値目標】                                           |     | R3                                 |       | R4   |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |       |                                                                                       |                                                                         | R5    |       | R6.10 |
|                                                  |     | 目標                                 | 実績    | 目標   | 実績    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |       |                                                                                       |                                                                         | 目標    | 実績    | 年間見込  |
| ○ 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度(急性期一般入院料1)(%/月平均)           | 基準① | 32.0                               | 40.9  | 32.0 | 37.9  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |       |                                                                                       |                                                                         | 35.0  | 38.3  | 34.6  |
|                                                  | 基準② | —                                  | —     | —    | —     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |       |                                                                                       |                                                                         | —     | —     | 43.5  |
| ○ 特定集中治療室用等の重症度、医療・看護必要度(ハイケアユニット入院医療管理料)(%/月平均) | 基準① | 90.0                               | 92.4  | 90.0 | 92.7  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |       |                                                                                       |                                                                         | 90.0  | 95.4  | 34.4  |
|                                                  | 基準② | —                                  | —     | —    | —     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |       |                                                                                       |                                                                         | —     | —     | 93.0  |
| ○ 入退院支援件数(件/月平均)                                 |     | 80.0                               | 101.3 | 80.0 | 109.5 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |       |                                                                                       |                                                                         | 105.0 | 110.0 | 112.1 |

| ■ 職種を超えたチーム医療の推進            |                                   | 自己評価                                                                                                                                    |                                                                                     | 評価・意見等      |
|-----------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 【目標】                        | 【実績】                              | チーム医療の推進を図るため、カンファレンスなどを通じた多職種間のコミュニケーションの充実を図った。<br>がんセンターボード、医療安全、感染制御、緩和ケア、栄養管理などのカンファレンスや委員会に多職種が参加し、治療方針や職種間の連携に係る情報共有を行った。        |  | 自己評価どおりでよい。 |
| ○ 多職種が互いに連携・補完し合うチーム医療の推進   | ○ 多職種によるカンファレンスなどを通して患者情報や治療方針を共有 |                                                                                                                                         |                                                                                     |             |
|                             |                                   |                                                                                                                                         |                                                                                     |             |
|                             |                                   |                                                                                                                                         |                                                                                     |             |
| ■ デジタル化の対応                  |                                   | 自己評価                                                                                                                                    |                                                                                     | 評価・意見等      |
| 【目標】                        | 【実績】                              | マイナンバーカードを活用したオンライン資格確認システムや電子処方箋システムを導入し、来院患者への利用促進に取り組んだ。今後も、効率的で安全な医療の実現に向けて医療DXの推進に努める。                                             |  | 自己評価どおりでよい。 |
| ○ IT技術の導入・活用による効率的で安全な医療の提供 | ○ 医療DXの実現に向けた体制整備及び利用促進           |                                                                                                                                         |                                                                                     |             |
|                             |                                   |                                                                                                                                         |                                                                                     |             |
|                             |                                   |                                                                                                                                         |                                                                                     |             |
| ■ 高度医療機器の更新、充実              |                                   | 自己評価                                                                                                                                    |                                                                                     | 評価・意見等      |
| 【目標】                        | 【実績】                              | 地域医療の役割分担と機能分化を踏まえ、本院が担うべき医療機能の確保に必要な機器整備を行った。<br>令和5年度は、主にがんセンターの機能充実として手術支援ロボットを新たに導入している。                                            |  | 自己評価どおりでよい。 |
| ○ 本院が担うべき医療機能に対応した医療機器の整備   | ○ 令和5年度 医療機械器具購入費 858百万円          |                                                                                                                                         |                                                                                     |             |
|                             |                                   |                                                                                                                                         |                                                                                     |             |
|                             |                                   |                                                                                                                                         |                                                                                     |             |
| ■ 病院施設・設備の適正管理              |                                   | 自己評価                                                                                                                                    |                                                                                     | 評価・意見等      |
| 【目標】                        | 【実績】                              | 定期的な巡視・点検により異常のある箇所を早期に確認し、劣化や損傷が軽微な段階で修繕を行うことで病院施設・設備の保全管理に努めた。<br>令和5年度には、外来Bブロックの患者増加に伴い受付エリアの混雑が常態化していたため、新たにB-2受付を整備することで混雑緩和を図った。 |  | 自己評価どおりでよい。 |
| ○ 病院施設・設備の機能維持              | ○ 定期的な巡視・点検による不具合の検知及び故障の予防       |                                                                                                                                         |                                                                                     |             |
|                             | ○ 外来受付Bブロックの整備                    |                                                                                                                                         |                                                                                     |             |
|                             |                                   |                                                                                                                                         |                                                                                     |             |

| 5. 市民の健康と安全のために      |  |                             |    |     |    |                                                                                                                               |     |     |                                                                                     |             |    |    |       |
|----------------------|--|-----------------------------|----|-----|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-----|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------|----|----|-------|
| ■ 疾病予防への取組           |  |                             |    |     |    | 自己評価                                                                                                                          |     |     | 評価・意見等                                                                              |             |    |    |       |
| 【目標】                 |  | 【実績】                        |    |     |    | がん検診受診率の向上を目的とした徳島市の提言に基づき、がん精密検査を行う医療機関の役割を担うなど、がんの早期治療を促進する体制整備に寄与している。                                                     |     |     |  | 自己評価どおりでよい。 |    |    |       |
| ○ がんの早期発見・治療に向けた取組強化 |  | ○ がん精密検診協力医療機関としてがんの早期対応に寄与 |    |     |    |                                                                                                                               |     |     |                                                                                     |             |    |    |       |
|                      |  |                             |    |     |    |                                                                                                                               |     |     |                                                                                     |             |    |    |       |
| ■ 市民の健康づくりへの支援       |  |                             |    |     |    | 自己評価                                                                                                                          |     |     | 評価・意見等                                                                              |             |    |    |       |
| 【目標】                 |  | 【実績】                        |    |     |    | ふれあい健康館が主催する市民公開講座に講師を派遣し、日常の健康管理や疾病予防に関する意識啓発に努めた。コロナ禍は中止していたが、令和5年度から再開している。<br>外来患者を対象とした健康講座など、様々なイベントを通じて市民の健康増進を支援している。 |     |     |  | 自己評価どおりでよい。 |    |    |       |
| ○ 市民の健康への関心を高める活動    |  | ○ 市民公開講座への講師派遣による健康管理への意識啓発 |    |     |    |                                                                                                                               |     |     |                                                                                     |             |    |    |       |
| 【数値目標】               |  | R3                          |    | R4  |    |                                                                                                                               |     |     |                                                                                     |             | R5 |    | R6.10 |
|                      |  | 目標                          | 実績 | 目標  | 実績 |                                                                                                                               |     |     |                                                                                     |             | 目標 | 実績 | 現在    |
| ○ 市民公開講座開催回数(回)      |  | 1                           | 0  | 3   | 0  |                                                                                                                               |     |     |                                                                                     |             | 2  | 3  | 2     |
| ○ 市民公開講座参加人数(人)      |  | 50                          | 0  | 300 | 0  | 200                                                                                                                           | 297 | 122 |                                                                                     |             |    |    |       |
| ■ 市民の防災意識の醸成         |  |                             |    |     |    | 自己評価                                                                                                                          |     |     | 評価・意見等                                                                              |             |    |    |       |
| 【目標】                 |  | 【実績】                        |    |     |    | 教育機関(小学校、学童保育、児童館等)及び医療機関を対象として、救急救命講習や災害訓練の出前授業を実施している。<br>災害時の初動対応や心停止等に対する一次救命処置の普及啓発により、市民の防災意識の向上に取り組んでいる。               |     |     |  | 自己評価どおりでよい。 |    |    |       |
| ○ 市民の防災への意識を高める活動    |  | ○ 地域に向けた救急救命講習等による防災意識の啓発   |    |     |    |                                                                                                                               |     |     |                                                                                     |             |    |    |       |
| 【数値目標】               |  | R3                          |    | R4  |    |                                                                                                                               |     |     |                                                                                     |             | R5 |    | R6.10 |
|                      |  | 目標                          | 実績 | 目標  | 実績 |                                                                                                                               |     |     |                                                                                     |             | 目標 | 実績 | 現在    |
| ○ 地域への出前講座開催数(回)     |  | 1                           | 6  | 6   | 11 |                                                                                                                               |     |     |                                                                                     |             | 6  | 14 | 11    |

## Ⅱ. 次代を担う医療人を育てるために

| 1. 専門資格を有する人材の確保及び育成     |  |                                     |     |     |     |     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |              |                                                                                                                  |       |     |
|--------------------------|--|-------------------------------------|-----|-----|-----|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-----|
| ■ 医療人材の確保                |  |                                     |     |     |     |     | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |              | 評価・意見等                                                                                                           |       |     |
| 【目標】                     |  | 【実績】                                |     |     |     |     | <div>徳島大学との連携を強化し、十分に意思疎通を図りながら、本院が目指すべき医療の方向性やレベルに対応した医師の確保に努めた。</div> <div>院内保育所をはじめ、育児休業や育児短時間勤務など子育て世代に配慮した勤務環境を整備することにより、優秀な医療人材の確保を図った。</div> <div>但し、令和5年度の医師（専攻医を含む）、看護師、事務職の正規職員数については、目標値に及ばなかった。</div> <div>なお、令和6年3月には、本院が担うべき医療機能の強化に必要な人材を確保していくため、病院局の職員定数を490人（+40人）に増員した。（令和6年4月1日施行）</div> | <div>➡</div> | <div>近年では、女性医師の割合が増加傾向にあるため、女性が働きやすい職場環境の整備に努めてほしい。</div> <div>産前・産後休業や育児休業による休職者が出た場合もカバーできるよう体制を維持してほしい。</div> |       |     |
| ○ 本院の方向性やレベルに対応した医師の確保   |  | ○ 診療体制の強化に向けて優秀な医療人材を採用             |     |     |     |     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |              |                                                                                                                  |       |     |
| ○ 勤務環境の整備等による優秀な医療従事者の確保 |  | ○ 院内保育施設など子育て世代に配慮した勤務環境を提供         |     |     |     |     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |              |                                                                                                                  |       |     |
|                          |  |                                     |     |     |     |     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |              |                                                                                                                  |       |     |
| 【数値目標】                   |  | R3                                  |     | R4  |     | R5  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |              |                                                                                                                  | R6.10 |     |
|                          |  | 目標                                  | 実績  | 目標  | 実績  | 目標  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |              |                                                                                                                  | 実績    | 現在  |
| ○ 医師（人） ※専攻医を含む          |  | 66                                  | 65  | 66  | 64  | 69  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |              |                                                                                                                  | 63    | 63  |
| ○ 薬剤師（人）                 |  | 20                                  | 21  | 20  | 20  | 21  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |              |                                                                                                                  | 21    | 21  |
| ○ 看護師（人）                 |  | 279                                 | 282 | 279 | 279 | 279 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |              |                                                                                                                  | 278   | 283 |
| ○ 医療技術員（人）               |  | 47                                  | 47  | 47  | 49  | 51  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |              |                                                                                                                  | 51    | 50  |
| ○ 事務職（人）                 |  | 30                                  | 30  | 30  | 29  | 30  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |              |                                                                                                                  | 28    | 28  |
| ○ 合計                     |  | 442                                 | 445 | 442 | 441 | 450 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |              |                                                                                                                  | 441   | 445 |
| ■ 高度専門医療を担う医療従事者の養成      |  |                                     |     |     |     |     | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |              | 評価・意見等                                                                                                           |       |     |
| 【目標】                     |  | 【実績】                                |     |     |     |     | <div>学会、研修会等に係る出張旅費、参加費を公費負担とすることで、高度な医療知識・技能の習得を支援した。</div> <div>随時、外部有識者を招聘した勉強会等を開催しており、先進的な事例に接する機会の提供に努めた。</div>                                                                                                                                                                                        | <div>➡</div> | <div>自己評価どおりでよい。</div>                                                                                           |       |     |
| ○ 院内及び院外の研修等に参加しやすい環境の整備 |  | ○ 学会等に要する費用を公費負担とすることで医療知識・技能の習得を支援 |     |     |     |     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |              |                                                                                                                  |       |     |
|                          |  |                                     |     |     |     |     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |              |                                                                                                                  |       |     |

| 2. 臨床研修指定病院としての機能充実      |  |                               |    |    |    |    |                                                                                       |       |                                                                                                                                    |  |
|--------------------------|--|-------------------------------|----|----|----|----|---------------------------------------------------------------------------------------|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| ■ 臨床教育センターの取組強化          |  |                               |    |    |    |    | 自己評価                                                                                  |       | 評価・意見等                                                                                                                             |  |
| 【目標】                     |  | 【実績】                          |    |    |    |    |    |       | 四国全体で若手医師が減少している中、初期研修医をこれだけ確保できているのは大変評価できる。特筆すべき点であり、職員にも周知してほしい。<br>若手医師が研修終了後も県内に残ってもらうことは、地域医療にとって大きな課題である。今後も臨床教育の充実に向けてほしい。 |  |
| ○ 臨床研修医を確保するための受入体制の充実強化 |  | ○ 臨床教育センターによる専門性の高い研修プログラムの提供 |    |    |    |    |                                                                                       |       |                                                                                                                                    |  |
|                          |  |                               |    |    |    |    |                                                                                       |       |                                                                                                                                    |  |
|                          |  |                               |    |    |    |    |                                                                                       |       |                                                                                                                                    |  |
| 【数値目標】                   |  | R3                            |    | R4 |    | R5 |                                                                                       | R6.10 |                                                                                                                                    |  |
|                          |  | 目標                            | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 実績                                                                                    | 現在    |                                                                                                                                    |  |
| ○ 初期臨床研修医数(基幹形) (人)      |  | 2                             | 1  | 7  | 6  | 8  | 12                                                                                    | 13    |                                                                                                                                    |  |
| ○ 初期臨床研修医数(協力型) (人)      |  | 7                             | 3  | 7  | 3  | 5  | 6                                                                                     | 5     |                                                                                                                                    |  |
| ■ 臨床実習医学生の受入体制の充実        |  |                               |    |    |    |    | 自己評価                                                                                  |       | 評価・意見等                                                                                                                             |  |
| 【目標】                     |  | 【実績】                          |    |    |    |    |    |       | 自己評価どおりでよい。                                                                                                                        |  |
| ○ 医学実習生の積極的な受入           |  | ○ 医学実習生の受入人数の増加               |    |    |    |    |                                                                                       |       |                                                                                                                                    |  |
|                          |  |                               |    |    |    |    |                                                                                       |       |                                                                                                                                    |  |
|                          |  |                               |    |    |    |    |                                                                                       |       |                                                                                                                                    |  |
| 【数値目標】                   |  | R3                            |    | R4 |    | R5 |                                                                                       | R6.10 |                                                                                                                                    |  |
|                          |  | 目標                            | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 実績                                                                                    | 現在    |                                                                                                                                    |  |
| ○ 臨床実習医学生の受入人数(人)        |  | 60                            | 25 | 60 | 62 | 50 | 65                                                                                    | 36    |                                                                                                                                    |  |
| ■ 医療現場での実習生、見学生の受入態勢の充実  |  |                               |    |    |    |    | 自己評価                                                                                  |       | 評価・意見等                                                                                                                             |  |
| 【目標】                     |  | 【実績】                          |    |    |    |    |  |       | 自己評価どおりでよい。                                                                                                                        |  |
| ○ 実習生の受入による医療人材の育成       |  | ○ 看護実習生を中心とした受入人数の増加          |    |    |    |    |                                                                                       |       |                                                                                                                                    |  |
|                          |  |                               |    |    |    |    |                                                                                       |       |                                                                                                                                    |  |
|                          |  |                               |    |    |    |    |                                                                                       |       |                                                                                                                                    |  |
|                          |  |                               |    |    |    |    |                                                                                       |       |                                                                                                                                    |  |



### Ⅲ. 安心・安全な医療のために

| 1. 患者支援体制の強化               |                                               |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
|----------------------------|-----------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ■ 患者支援センターの充実強化            |                                               | 自己評価                                                                                                                                                                                  |                                                                                       | 評価・意見等                                                                                                |
| 【目標】                       | 【実績】                                          |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
| ○ 患者が安心して治療を受けられる支援体制の整備   | ○ 患者支援センター運営委員会による運営管理                        | 毎月、患者支援センター運営委員会を開催し、患者相談や入退院管理の情報共有、地域連携の改善点等を協議している。<br>総合相談室では、延べ相談件数は7,434件(前年度比△139件)、うちがん相談件数は1,217件(前年度比△146件)。<br>地域連携室では、R5年度より地域医療連携会、徳島市医師会連携セミナーを再開するなど、連携医療機関との体制強化に努めた。 |    | 自己評価どおりでよい。                                                                                           |
|                            | ○ 総合相談室による一般相談、がん相談、就労相談の実施                   |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
|                            | ○ 地域連携室を中心とした病院訪問や各種セミナーによる関係構築               |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
|                            | ○ 入退院支援室とケアマネージャーの連携による在宅療養へのスムーズな移行          |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
|                            |                                               |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
| ■ 患者満足度の向上                 |                                               | 自己評価                                                                                                                                                                                  |                                                                                       | 評価・意見等                                                                                                |
| 【目標】                       | 【実績】                                          |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
| ○ 患者からの意見・要望に基づいた患者サービスの向上 | ○ ご意見箱やホームページより、患者とその家族の意見や苦情等を継続的に収集し、対応策を検討 | 院内に設置したご意見箱やホームページより患者と家族の意見や苦情等を収集、経営戦略会議で共有することでサービス向上に努めた。<br>入院・外来患者を対象とした患者満足度調査に参加しており、全国的なベンチマークによる比較分析を行った。評価結果については、入院は全国平均より高く、外来は全国平均より低い結果となった。                           |    | 自己評価どおりでよい。                                                                                           |
|                            | ○ 患者満足度調査に参加し、全国的なベンチマークや比較分析を実施              |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
|                            | ○ 病院食に関する嗜好調査を実施                              |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
|                            |                                               |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
|                            |                                               |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
| 2. 職員の満足度向上と働きがいのある職場づくり   |                                               |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
| ■ 職員満足度の向上                 |                                               | 自己評価                                                                                                                                                                                  |                                                                                       | 評価・意見等                                                                                                |
| 【目標】                       | 【実績】                                          |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
| ○ 全ての職員が働きやすい職場環境の構築       | ○ 職員満足度調査に参加し、全国的なベンチマークや比較分析を実施              | 職員満足度調査を実施し、全国レベルでの分析評価を行うことにより、働きやすい職場環境の構築に努めた。評価結果については、調査対象205病院中37位と高い位置付けとなった。                                                                                                  |   | 職員満足度調査については項目毎に結果を分析し、適切に対応してほしい。<br>全体平均よりも良い結果が出ている。職員からの満足度が高いことは患者や医師から選ばれる要素にもなるため、積極的に公表してほしい。 |
|                            |                                               |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
|                            |                                               |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
|                            |                                               |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
|                            |                                               |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
| ■ コンプライアンス体制の確保            |                                               | 自己評価                                                                                                                                                                                  |                                                                                       | 評価・意見等                                                                                                |
| 【目標】                       | 【実績】                                          |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
| ○ 関係法令や就業上の規則・要綱等の厳格な遵守    | ○ 公益通報相談窓口の設置                                 | 公益通報に関する体制を整備しており、通報者の保護を徹底するとともに是正措置を講じるための仕組みを整備している。                                                                                                                               |  | 自己評価どおりでよい。                                                                                           |
|                            |                                               |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
|                            |                                               |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
| ■ ハラスメント防止の徹底              |                                               | 自己評価                                                                                                                                                                                  |                                                                                       | 評価・意見等                                                                                                |
| 【目標】                       | 【実績】                                          |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
| ○ あらゆるハラスメントを生まない職場環境の整備   | ○ ハラスメント苦情相談窓口の設置                             | 全職員に相談窓口に関するリーフレットを配布し、ハラスメントの発生時だけでなく、それらが予見される場合又は疑いがある場合でも相談可能であることを周知した。                                                                                                          |  | 自己評価どおりでよい。                                                                                           |
|                            |                                               |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |
|                            |                                               |                                                                                                                                                                                       |                                                                                       |                                                                                                       |

|                           |  |                                   |     |     |     |     |                                                                                                                                                                                                                                                                  |       |             |  |
|---------------------------|--|-----------------------------------|-----|-----|-----|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-------------|--|
| ■ 快適な職場環境の形成              |  |                                   |     |     |     |     | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                             |       | 評価・意見等      |  |
| 【目標】                      |  | 【実績】                              |     |     |     |     | <div>安全衛生委員会にて、公務災害の防止、職員の健康保持などを掲げて職場環境の改善に努めた。委員会による巡視を23箇所実施し、問題点の是正を行った。</div> <div>➡</div>                                                                                                                                                                  |       | 自己評価どおりでよい。 |  |
| ○ 職員の安全と健康を考慮した快適な職場環境の形成 |  | ○ 安全衛生委員会による職場環境の改善               |     |     |     |     |                                                                                                                                                                                                                                                                  |       |             |  |
|                           |  |                                   |     |     |     |     |                                                                                                                                                                                                                                                                  |       |             |  |
| 3. 安全管理の徹底                |  |                                   |     |     |     |     |                                                                                                                                                                                                                                                                  |       |             |  |
| ■ 医療安全対策の取組強化             |  |                                   |     |     |     |     | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                             |       | 評価・意見等      |  |
| 【目標】                      |  | 【実績】                              |     |     |     |     | <div>医療安全対策室を中心にインシデントやアクシデント情報を把握し、事故原因の調査分析及び再発防止策の立案を行った。カンファレンスやWG会議において、医療安全に関する問題点を抽出し、医療安全対策委員会で協議した上で院内に対応策をフィードバックした。全職員に対して年2回以上の医療安全研修(オンライン研修を含む)を義務付けており、医療安全に対する意識の向上を図った。</div> <div>↗</div>                                                      |       | 自己評価どおりでよい。 |  |
| ○ 医療安全管理体制の確立             |  | ○ インシデント・アクシデント・オカレンスレポートによる報告の徹底 |     |     |     |     |                                                                                                                                                                                                                                                                  |       |             |  |
| ○ 医療事故に対する適切な対応           |  | ○ 医療安全研修会の実施による安全管理に対する意識の向上      |     |     |     |     |                                                                                                                                                                                                                                                                  |       |             |  |
| 【数値目標】                    |  | R3                                |     | R4  |     | R5  |                                                                                                                                                                                                                                                                  | R6.10 |             |  |
|                           |  | 目標                                | 実績  | 目標  | 実績  | 目標  | 実績                                                                                                                                                                                                                                                               | 現在    |             |  |
| ○ 医療安全研修会開催回数(回)          |  | 20                                | 31  | 20  | 26  | 20  | 23                                                                                                                                                                                                                                                               | 18    |             |  |
| ■ 感染制御の取組強化               |  |                                   |     |     |     |     | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                             |       | 評価・意見等      |  |
| 【目標】                      |  | 【実績】                              |     |     |     |     | <div>感染制御室を中心に、標準予防策の指導、感染症患者の管理、新興感染症の情報収集に努めた。多職種かつ専門知識を有する職員で構成される感染制御チームを設置し、定期的な院内ラウンドを実施した。療養環境が適切であるかなど感染管理の観点で評価を行った。地域の医療機関との合同カンファレンスや相互チェックを行うことにより、地域全体の感染対策の底上げに取り組んだ。全職員に対して年2回以上の感染対策研修(オンライン研修を含む)を義務付けており、感染防止に対する意識の向上を図った。</div> <div>➡</div> |       | 自己評価どおりでよい。 |  |
| ○ 院内感染の予防対策及び早期検知の徹底      |  | ○ 感染制御室や感染制御チームを中心とした院内感染対策の徹底    |     |     |     |     |                                                                                                                                                                                                                                                                  |       |             |  |
| ○ 地域全体における感染対策のレベルアップ     |  | ○ 地域の医療機関との合同カンファレンス等の実施          |     |     |     |     |                                                                                                                                                                                                                                                                  |       |             |  |
| 【数値目標】                    |  | R3                                |     | R4  |     | R5  |                                                                                                                                                                                                                                                                  | R6.10 |             |  |
|                           |  | 目標                                | 実績  | 目標  | 実績  | 目標  | 実績                                                                                                                                                                                                                                                               | 現在    |             |  |
| ○ 感染制御チーム活動回数(回)          |  | 110                               | 271 | 110 | 228 | 200 | 206                                                                                                                                                                                                                                                              | 113   |             |  |
| ○ 感染対策研修会開催回数(回)          |  | 20                                | 20  | 30  | 12  | 20  | 19                                                                                                                                                                                                                                                               | 8     |             |  |

| 4. 働き方改革への適切な対応         |                                   |                                                                                                                                                               |                                                                                      |             |
|-------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| ■ 適切な労働管理の推進            |                                   | 自己評価                                                                                                                                                          |                                                                                      | 評価・意見等      |
| 【目標】                    | 【実績】                              | 労働時間の実態を把握するため、ICカードを利用した出退勤システムを導入した。<br>医療職は日頃から知識の向上が求められることから、自己研鑽が労働時間に該当するかどうかの判断基準を明確化し、院内に周知した。<br>なお、R6年度からの時間外労働規制に向けて、A水準(時間外労働960h/年)の適用を目指した。    |   | 自己評価どおりでよい。 |
| ○ 適正な労働時間の把握            | ○ ICカードを用いた出退勤システムによる正確な打刻管理      |                                                                                                                                                               |                                                                                      |             |
|                         | ○ 労働時間に該当する自己研鑽の判断基準の明確化          |                                                                                                                                                               |                                                                                      |             |
|                         |                                   |                                                                                                                                                               |                                                                                      |             |
| ■ タスクシフト／シェアの推進         |                                   | 自己評価                                                                                                                                                          |                                                                                      | 評価・意見等      |
| 【目標】                    | 【実績】                              | 医師の業務負担を軽減するため、タスクシフト・シェアを推進している。<br>特定認定看護師の養成や薬剤師によるPBPMの導入により、医師の指示に基づき診療業務を補助できる体制を整備した。<br>医師事務作業補助者の教育体制を強化することで、電子カルテの代行入力や各種書類の作成など、医師の事務業務の負担軽減を図った。 |   | 自己評価どおりでよい。 |
| ○ 医師の診療業務や事務業務の負担軽減     | ○ 特定認定看護師の計画的な養成                  |                                                                                                                                                               |                                                                                      |             |
|                         | ○ 薬剤師によるPBPM(プロトコールに基づく薬物治療管理)の導入 |                                                                                                                                                               |                                                                                      |             |
|                         |                                   |                                                                                                                                                               |                                                                                      |             |
| ■ ICTを活用した業務負担軽減        |                                   | 自己評価                                                                                                                                                          |                                                                                      | 評価・意見等      |
| 【目標】                    | 【実績】                              | 電子カルテを中心に部門システムとの連携を進めることで負担軽減や利便性向上を図っている。国が進める医療DXも積極的に取り入れ、システム活用による業務効率化に努めた。<br>コロナ禍で広く浸透したWEB会議も積極的に活用し、移動時間の短縮に取り組んだ。                                  |   | 自己評価どおりでよい。 |
| ○ システム間の連携強化等による業務負担の軽減 | ○ WEB会議等の積極的な活用による移動時間の短縮         |                                                                                                                                                               |                                                                                      |             |
|                         |                                   |                                                                                                                                                               |                                                                                      |             |
|                         |                                   |                                                                                                                                                               |                                                                                      |             |
| ■ 宿日直勤務等への対応            |                                   | 自己評価                                                                                                                                                          |                                                                                      | 評価・意見等      |
| 【目標】                    | 【実績】                              | 二次救急医療機関として、内科系・外科系・産婦人科の当直を365日体制で実施している。<br>令和5年8月には産婦人科の宿日直許可を取得するなど、適切な勤務体制の整備に努めた。                                                                       |  | 自己評価どおりでよい。 |
| ○ 適切な勤務体制の在り方を検討        | ○ 内科系・外科系・産婦人科の当直医による救急体制の確保      |                                                                                                                                                               |                                                                                      |             |
|                         |                                   |                                                                                                                                                               |                                                                                      |             |
|                         |                                   |                                                                                                                                                               |                                                                                      |             |

#### IV. 健全な経営のために

| 1. 安定的な病院収入の確保              |  |                                   |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |       |
|-----------------------------|--|-----------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------|
| ■ 入院診療                      |  |                                   |       |       |       |       |       | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                       | 評価・意見等      |       |
| 【目標】                        |  | 【実績】                              |       |       |       |       |       | <div>救急患者や紹介患者を積極的に受け入れるとともに、急性期を脱した患者は紹介元の医療機関に逆紹介することにより、かかりつけ医との関係構築に努めた。</div> <div>病床稼働率を高めるため、入院支援室が患者情報を集約し各病棟との連携・調整を行うことで円滑な入院調整を展開した。</div> <div>クリニカルパスの整備を着実に進めており、DPCに基づく適切な入院期間を精査することにより、平均在院日数の適正化を図った。</div> <div>手術においては、手術室を効率的に運用することで件数増加に対応した。麻酔科医の確保や手術看護認定看護師の養成を進めることにより、24時間体制での手術治療の提供に努めた。</div> <div>これらの取組により、一部の項目は目標に及ばなかったものの、新入院患者数、一般病床稼働率、手術件数など収益に大きく影響する項目は大幅に増加した。</div> |    | 自己評価どおりでよい。 |       |
| ○ 新入院患者の獲得                  |  | ○ 入院治療が必要な救急患者や紹介患者の積極的な受入        |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |       |
| ○ 病床稼働率の向上                  |  | ○ 医師、病棟師長、ベッドコントロール担当者の連携による入退院調整 |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |       |
| ○ 在院日数の適正化                  |  | ○ クリニカルパスの整備及び適正化                 |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |       |
| ○ 手術件数の増加                   |  | ○ 手術治療が必要な患者の積極的な受入               |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |       |
| ○ 診療単価の向上                   |  | ○ 診断群分類の適正化及び機能評価指数の向上            |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |       |
|                             |  |                                   |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |       |
| 【数値目標】                      |  | R3                                |       | R4    |       | R5    |       | R6.10                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                       |             |       |
|                             |  | 目標                                | 実績    | 目標    | 実績    | 目標    | 実績    | 年間見込                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                       |             |       |
| ○ 新入院患者数(人／1日平均)            |  | 21.0                              | 21.1  | 23.0  | 20.3  | 21.0  | 21.6  | 22.9                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                       |             |       |
| ○ 病床稼働率(%) ※R6に335床⇒307床へ変更 |  | 78.3                              | 69.4  | 82.3  | 69.8  | 75.4  | 71.9  | 81.1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                       |             |       |
| 一般病床(%)                     |  | 80.8                              | 83.4  | 84.0  | 83.5  | 87.0  | 86.6  | 88.1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                       |             |       |
| 回復期リハビリ病床(%)                |  | 70.4                              | 0.0   | 75.0  | 0.0   | —     | —     | —                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                       |             |       |
| 緩和ケア病床(%)                   |  | 63.0                              | 0.0   | 65.0  | 0.0   | 70.0  | 31.2  | 42.1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                       |             |       |
| ○ 平均在院日数(日)                 |  | 12.0                              | 10.0  | 12.0  | 10.5  | 10～11 | 10.2  | 9.9                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                       |             |       |
| ○ 手術件数(件／月平均)               |  | 320.0                             | 326.0 | 330.0 | 318.8 | 320.0 | 333.4 | 363.6                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                       |             |       |
| ○ 緊急手術件数(件／月平均)             |  | —                                 | —     | —     | 30.4  | 30.0  | 32.8  | 32.1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                       |             |       |
| ■ 外来診療                      |  |                                   |       |       |       |       |       | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                       | 評価・意見等      |       |
| 【目標】                        |  | 【実績】                              |       |       |       |       |       | <div>外来診療において、消化器内科・呼吸器内科・循環器内科といった専門外来のほか、複数症状を抱える患者を診察する総合診療科を設置するなど、柔軟に対応できる体制を整備している。</div> <div>医療機器を計画的に更新することにより、地域のかかりつけ医との機能分化を進め、より重症度の高い患者の受入に努めた。また、紹介元医療機関への逆紹介を徹底し、初診患者を中心とした外来診療を展開することで診療単価の向上を図った。</div>                                                                                                                                                                                       |  | 自己評価どおりでよい。 |       |
| ○ 外来機能の充実と初診患者の獲得           |  | ○ 高度専門外来の充実                       |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |       |
| ○ 診療単価の向上                   |  | ○ 重症患者や初診患者を中心とした外来診療の展開          |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |       |
|                             |  |                                   |       |       |       |       |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             |       |
| 【数値目標】                      |  | R3                                |       | R4    |       | R5    |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             | R6.10 |
|                             |  | 目標                                | 実績    | 目標    | 実績    | 目標    | 実績    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             | 年間見込  |
| ○ 初診外来患者数(人／1日平均)           |  | 50.0                              | 48.5  | 60.0  | 45.9  | 46.0  | 46.1  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                       |             | 46.8  |

| 2. 経費の効率的な執行                   |  |                             |      |      |      |      |      |                                                                                     |                                                                                                                                                                                                           |             |       |
|--------------------------------|--|-----------------------------|------|------|------|------|------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------|
| ■ 医療経費の削減                      |  |                             |      |      |      |      |      | 自己評価                                                                                |                                                                                                                                                                                                           | 評価・意見等      |       |
| 【目標】                           |  | 【実績】                        |      |      |      |      |      |  | 令和5年度において、薬品費は抗がん剤等の購入量が増加したことにより、前年度に比べ決算額が増加した。<br>診療材料費は手術件数の増加及び人工関節の購入量が増加したことにより、前年度に比べ決算額が増加した。<br>一方で、医業収益が大幅に増収したことにより、前年度に比べ材料費比率は減少した。<br>後発医薬品に関しては、採用品目が6品目減少したものの、数量ベースでの使用比率は目標を達成した。      | 自己評価どおりでよい。 |       |
| ○ 厳格な価格交渉による経費の削減              |  | ○ ベンチマーク指標や価格調査に基づいた価格交渉の徹底 |      |      |      |      |      |                                                                                     |                                                                                                                                                                                                           |             |       |
| 【数値目標】                         |  | R3                          |      | R4   |      | R5   |      |                                                                                     |                                                                                                                                                                                                           |             | R6.10 |
|                                |  | 目標                          | 実績   | 目標   | 実績   | 目標   | 実績   |                                                                                     |                                                                                                                                                                                                           |             | 年間見込  |
| ○ 医業収益に対する材料費比率(%)             |  | 27.5                        | 27.0 | 28.0 | 27.5 | 28.0 | 27.1 |                                                                                     |                                                                                                                                                                                                           |             | —     |
| ○ 後発医薬品使用比率(%)                 |  | 94.0                        | 95.5 | 94.0 | 95.3 | 95.0 | 95.1 | 94.7                                                                                |                                                                                                                                                                                                           |             |       |
| ■ 管理的経費の抑制                     |  |                             |      |      |      |      |      | 自己評価                                                                                |                                                                                                                                                                                                           | 評価・意見等      |       |
| 【目標】                           |  | 【実績】                        |      |      |      |      |      |  | 従来、本院では複数業務を一括して1社に委託する包括業務委託方式を採用していたが、令和4年度以降は包括業務の中から医事・給食・リネンの3業務を分割している。包括業務は事業者が限られることから、入札における競争性を確保するため枠組みの見直しを図った。<br>医療機器の保守委託については、機器毎に必要な度の検証を行っているほか、導入時には保守に係る費用を見込んだ価格交渉を行うなど、委託料の適正化に努めた。 | 自己評価どおりでよい。 |       |
| ○ 業務の見直しや効率化による経費の抑制           |  | ○ 委託業務における仕様書の見直し及び入札方法の検証  |      |      |      |      |      |                                                                                     |                                                                                                                                                                                                           |             |       |
| 【数値目標】                         |  | R3                          |      | R4   |      | R5   |      |                                                                                     |                                                                                                                                                                                                           |             | R6.10 |
|                                |  | 目標                          | 実績   | 目標   | 実績   | 目標   | 実績   |                                                                                     |                                                                                                                                                                                                           |             | 年間見込  |
| ○ 医業収益に対する職員給与費比率(%) ※退職給与金を除く |  | 52.6                        | 55.2 | 51.3 | 55.6 | 53.5 | 52.1 |                                                                                     |                                                                                                                                                                                                           |             | —     |
| ■ 施設改修・修繕費や医療機器修理費の削減          |  |                             |      |      |      |      |      | 自己評価                                                                                |                                                                                                                                                                                                           | 評価・意見等      |       |
| 【目標】                           |  | 【実績】                        |      |      |      |      |      |  | 施設改修に関しては保全整備計画を作成しており、期日到来時は改めて劣化状況を確認し修繕の必要性を検証した上で修繕を行っている。<br>機器修理に関しては耐用年数や劣化状況を検証し、将来的な費用を踏まえて修繕の可否を判断している。                                                                                         | 自己評価どおりでよい。 |       |
| ○ 施設や医療機器の計画的な更新による費用の平準化      |  | ○ 施設保全整備計画の作成及び修繕に係る必要性の検証  |      |      |      |      |      |                                                                                     |                                                                                                                                                                                                           |             |       |
|                                |  | ○ 機器の耐用年数や劣化状況に応じた必要性の検証    |      |      |      |      |      |                                                                                     |                                                                                                                                                                                                           |             |       |
|                                |  |                             |      |      |      |      |      |                                                                                     |                                                                                                                                                                                                           |             |       |
|                                |  |                             |      |      |      |      |      |                                                                                     |                                                                                                                                                                                                           |             |       |

| 3. 財務体質の強化                 |  |                                                |       |      |       |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |                                                                                       |             |
|----------------------------|--|------------------------------------------------|-------|------|-------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| ■ 正確な財務分析                  |  |                                                |       |      |       |      | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |       |                                                                                       | 評価・意見等      |
| 【目標】                       |  | 【実績】                                           |       |      |       |      | <p>令和6年3月、国の示すガイドラインに基づき「徳島市民病院経営強化プラン(R5～R9年度)」を策定し、プランに掲げた取組事項や数値目標の達成に向けて経営改善に取り組んだ。</p> <p>毎月、経営戦略会議で前月の診療実績や経営状況を報告、幹部職員を中心に基本的な対応方針を検討した。重要な経営課題が発生した場合は、管理者直轄の経営戦略室が調査分析を行うなど、柔軟な経営改善に努めた。</p> <p>令和5年度決算については、一般病床の患者数がコロナ禍前の水準を上回るなど入院収益が大きく増加したことに加え、コロナ関連の補助金が継続したことにより黒字を達成した。但し、令和6年度以降は、近年の賃上げ等の影響で増収分を上回るペースで費用が嵩んでいることから、黒字確保が困難な状況が続くと見込まれる。</p> |       |    | 自己評価どおりでよい。 |
| ○ 財務状況の正確な分析・把握            |  | ○ 徳島市民病院経営強化プランの策定及び点検・評価                      |       |      |       |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |                                                                                       |             |
|                            |  | ○ 毎月の経営戦略会議において診療実績や経営状況を共有                    |       |      |       |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |                                                                                       |             |
|                            |  | ○ 経営戦略室を中心に経営改善に向けた取組を実施                       |       |      |       |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |                                                                                       |             |
| 【数値目標】                     |  | R3                                             |       | R4   |       | R5   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | R6.10 |                                                                                       |             |
|                            |  | 目標                                             | 実績    | 目標   | 実績    | 目標   | 実績                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 年間見込  |                                                                                       |             |
| ○ 医業収支比率(%)                |  | 90.5                                           | 88.2  | 92.0 | 86.9  | 86.5 | 92.0                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | —     |                                                                                       |             |
| ○ 修正医業収支比率(%)              |  | —                                              | 83.9  | —    | 83.5  | 83.0 | 87.8                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | —     |                                                                                       |             |
| ○ 経常収支比率(%)                |  | —                                              | 113.0 | —    | 108.7 | 97.0 | 102.9                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | —     |                                                                                       |             |
| ■ 診療報酬改定への対応               |  |                                                |       |      |       |      | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |       |                                                                                       | 評価・意見等      |
| 【目標】                       |  | 【実績】                                           |       |      |       |      | <p>医事部門を中心に改定の動向や疑義解釈などの情報を収集し、院内体制の整備に繋がった。</p> <p>経営顧問や委託業者による説明会を各職種向けに複数回開催することで、院内周知の徹底を図った。</p>                                                                                                                                                                                                                                                             |       |    | 自己評価どおりでよい。 |
| ○ 改定の動向を調査・検討し速やかに対応を促進    |  | ○ 令和6年度診療報酬改定への対応に向けた情報収集                      |       |      |       |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |                                                                                       |             |
|                            |  |                                                |       |      |       |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |                                                                                       |             |
| ■ 新たな施設基準の取得               |  |                                                |       |      |       |      | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |       |                                                                                       | 評価・意見等      |
| 【目標】                       |  | 【実績】                                           |       |      |       |      | <p>令和5年度は手術支援ロボットを導入したため、主にロボット関連の施設基準を取得した。</p> <p>【主な施設基準】</p> <p>腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術 95,280点</p> <p>腹腔鏡下仙骨腫固定術 48,240点</p> <p>腹腔鏡下膣式子宮全摘術 42,050点</p>                                                                                                                                                                                                                |       |    | 自己評価どおりでよい。 |
| ○ 本院が担うべき役割に応じた施設基準の積極的な取得 |  | ○ 令和5年度中に新たに7つ施設基準を取得                          |       |      |       |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |                                                                                       |             |
|                            |  |                                                |       |      |       |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |                                                                                       |             |
|                            |  |                                                |       |      |       |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |                                                                                       |             |
| ■ 未収金対策の強化                 |  |                                                |       |      |       |      | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |       |                                                                                       | 評価・意見等      |
| 【目標】                       |  | 【実績】                                           |       |      |       |      | <p>生活困窮状態の患者に対しては、初期段階でMSWや事務職員が支払方法や福祉制度等の相談・助言を行い、発生防止に努めた。</p> <p>未収金が発生した場合は、文書による督促を行っており、困難な案件等は弁護士に回収を委託した。</p> <p>R5年4月には、「徳島市私債権の管理に関する条例」が施行され、管理者権限で債権放棄が可能となった。</p>                                                                                                                                                                                   |       |  | 自己評価どおりでよい。 |
| ○ 各種相談・助言による未収金の発生防止       |  | ○ 生活困窮者に対して初期段階で支払方法や福祉制度等を提案                  |       |      |       |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |                                                                                       |             |
| ○ 簡易裁判所の支払督促制度を活用した未収金の解消  |  | ○ 回収困難な案件は弁護士へ回収を委託<br>(R5年度回収実績：23件、670,556円) |       |      |       |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |                                                                                       |             |
|                            |  |                                                |       |      |       |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |                                                                                       |             |
|                            |  |                                                |       |      |       |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |                                                                                       |             |

| 4. 経営安定化に向けた基盤整備        |  |                                                      |    |    |    |    |                                                                                                            |                                                                                       |             |       |      |
|-------------------------|--|------------------------------------------------------|----|----|----|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------|------|
| ■ 専門知識や経験を持つ事務職員の確保及び育成 |  |                                                      |    |    |    |    | 自己評価                                                                                                       |                                                                                       | 評価・意見等      |       |      |
| 【目標】                    |  | 【実績】                                                 |    |    |    |    | プロパー事務職員を経営戦略会議にオブザーバーとして参加させることで、意思決定のプロセスを経験する機会を提供している。経営上の課題や方向性を共有することにより、病院運営に携わる事務職員としてのレベルアップを図った。 |    | 自己評価どおりでよい。 |       |      |
| ○ 計画的なプロパー職員の採用・育成      |  | ○ プロパー事務職員の経営戦略会議へのオブザーバー参加                          |    |    |    |    |                                                                                                            |                                                                                       |             |       |      |
| 【数値目標】                  |  | R3                                                   |    | R4 |    | R5 |                                                                                                            |                                                                                       |             | R6.10 |      |
|                         |  | 目標                                                   | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 |                                                                                                            |                                                                                       |             | 実績    | 年間見込 |
| ○ 病院局独自採用の事務職員数(人)      |  | 2                                                    | 2  | 1  | 0  | —  |                                                                                                            |                                                                                       |             | —     | —    |
| ■ 職員の経営感覚の醸成            |  |                                                      |    |    |    |    | 自己評価                                                                                                       |                                                                                       | 評価・意見等      |       |      |
| 【目標】                    |  | 【実績】                                                 |    |    |    |    | 管理者・院長によるヒアリングを実施し、部署又は診療科との意見交換を行うことで経営方針や問題意識の共有化に努めた。                                                   |    | 自己評価どおりでよい。 |       |      |
| ○ 問題意識の共有化による職員の意識改革    |  | ○ 管理者・院長によるトップヒアリングの実施                               |    |    |    |    |                                                                                                            |                                                                                       |             |       |      |
|                         |  |                                                      |    |    |    |    |                                                                                                            |                                                                                       |             |       |      |
| ■ 計画的な資産投資              |  |                                                      |    |    |    |    | 自己評価                                                                                                       |                                                                                       | 評価・意見等      |       |      |
| 【目標】                    |  | 【実績】                                                 |    |    |    |    | 医療機器を導入するにあたり、診療科へのヒアリングを行い、費用対効果、必要性及び緊急性等を総合的に評価した上で購入可否を判断した。計画的な設備投資により、減価償却費や起償償還額の平準化を図った。           |    | 自己評価どおりでよい。 |       |      |
| ○ 計画的な施設・設備投資の実施        |  | ○ 診療科へのヒアリング等による費用対効果や必要性の検証                         |    |    |    |    |                                                                                                            |                                                                                       |             |       |      |
|                         |  |                                                      |    |    |    |    |                                                                                                            |                                                                                       |             |       |      |
| ■ 経営形態の見直し              |  |                                                      |    |    |    |    | 自己評価                                                                                                       |                                                                                       | 評価・意見等      |       |      |
| 【目標】                    |  | 【実績】                                                 |    |    |    |    | これまでの経営改善に向けた取組により、累積欠損金はピーク時と比較して着実に減少している。令和5年度決算においても黒字を確保したことから、現状の経営形態を継続する。                          |    | 自己評価どおりでよい。 |       |      |
| ○ 累積欠損金の削減              |  | ○ 令和5年度 累積欠損金 △6,528百万円<br>(令和4年度 累積欠損金 △6,742百万円)   |    |    |    |    |                                                                                                            |                                                                                       |             |       |      |
|                         |  |                                                      |    |    |    |    |                                                                                                            |                                                                                       |             |       |      |
| ■ 一般会計繰入金について           |  |                                                      |    |    |    |    | 自己評価                                                                                                       |                                                                                       | 評価・意見等      |       |      |
| 【目標】                    |  | 【実績】                                                 |    |    |    |    | 医療の質向上による収益の増加と効果的かつ効率的な経費の削減により、繰入額の抑制に努めた。                                                               |  | 自己評価どおりでよい。 |       |      |
| ○ 収入の増加と経費の削減による繰入額の抑制  |  | ○ 令和5年度 一般会計繰入金 1,720百万円<br>(令和4年度 一般会計繰入金 1,610百万円) |    |    |    |    |                                                                                                            |                                                                                       |             |       |      |
|                         |  |                                                      |    |    |    |    |                                                                                                            |                                                                                       |             |       |      |



# V. 収支計画の実績

(単位：百万円、税込)

|                | 令和3年度   |         |         | 令和4年度   |         |         | 令和5年度   |         |         |
|----------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
|                | 計画(a)   | 決算(b)   | (b)－(a) | 計画(a)   | 決算(b)   | (b)－(a) | 計画(a)   | 決算(b)   | (b)－(a) |
| 収益的収入 (A)      | 11,228  | 12,417  | 1,189   | 11,510  | 12,174  | 664     | 11,618  | 11,823  | 205     |
| 医業収益 (B)       | 9,685   | 9,103   | △ 582   | 9,966   | 9,148   | △ 818   | 10,061  | 9,936   | △ 125   |
| 入院収益           | 6,576   | 6,085   | △ 491   | 6,837   | 6,245   | △ 592   | 6,899   | 6,826   | △ 73    |
| 外来収益           | 2,398   | 2,362   | △ 36    | 2,408   | 2,348   | △ 60    | 2,436   | 2,454   | 18      |
| 他会計負担金         | 446     | 445     | △ 1     | 446     | 352     | △ 94    | 449     | 449     | 0       |
| その他医業収益        | 265     | 211     | △ 54    | 275     | 203     | △ 72    | 277     | 207     | △ 70    |
| 医業外収益          | 1,538   | 3,309   | 1,771   | 1,539   | 2,992   | 1,453   | 1,552   | 1,879   | 327     |
| 受取利息及び配当金      | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
| 他会計補助金         | 316     | 313     | △ 3     | 307     | 318     | 11      | 318     | 309     | △ 9     |
| 他会計負担金         | 442     | 368     | △ 74    | 434     | 331     | △ 103   | 405     | 339     | △ 66    |
| その他            | 780     | 2,628   | 1,848   | 798     | 2,343   | 1,545   | 829     | 1,231   | 402     |
| 特別利益           | 5       | 5       | 0       | 5       | 34      | 29      | 5       | 8       | 3       |
| 収益的支出 (C)      | 11,410  | 11,026  | △ 384   | 11,496  | 11,243  | △ 253   | 11,991  | 11,605  | △ 386   |
| 医業費用 (D)       | 11,001  | 10,619  | △ 382   | 11,100  | 10,841  | △ 259   | 11,573  | 11,121  | △ 452   |
| 給与費            | 5,330   | 5,249   | △ 81    | 5,436   | 5,374   | △ 62    | 5,632   | 5,424   | △ 208   |
| 材料費            | 2,750   | 2,618   | △ 132   | 2,791   | 2,681   | △ 110   | 2,915   | 2,863   | △ 52    |
| 経費             | 1,798   | 1,685   | △ 113   | 1,834   | 1,793   | △ 41    | 1,995   | 1,835   | △ 160   |
| 減価償却費          | 1,064   | 1,042   | △ 22    | 980     | 963     | △ 17    | 972     | 937     | △ 35    |
| 資産減耗費          | 12      | 4       | △ 8     | 12      | 6       | △ 6     | 12      | 34      | 22      |
| 研究研修費          | 47      | 21      | △ 26    | 47      | 24      | △ 23    | 47      | 28      | △ 19    |
| 医業外費用          | 384     | 368     | △ 16    | 371     | 330     | △ 41    | 393     | 360     | △ 33    |
| 特別損失           | 25      | 39      | 14      | 25      | 72      | 47      | 25      | 124     | 99      |
| 医業損益 (B)－(D)   | △ 1,316 | △ 1,516 | △ 200   | △ 1,134 | △ 1,693 | △ 559   | △ 1,512 | △ 1,185 | 327     |
| 純損益 (A)－(C)    | △ 182   | 1,391   | 1,573   | 14      | 931     | 917     | △ 373   | 218     | 591     |
| 医業収支比率 (B)／(D) | 88.0%   | 85.7%   | △ 2.3%  | 89.8%   | 84.4%   | △ 5.4%  | 86.9%   | 89.3%   | 2.4%    |
| 対医業収益職員給与費比率   | 55.0%   | 57.7%   | 2.6%    | 54.5%   | 58.7%   | 4.2%    | 56.0%   | 54.6%   | △ 1.4%  |
| 資本的収入          | 871     | 990     | 119     | 931     | 815     | △ 116   | 1,511   | 1,481   | △ 30    |
| 資本的支出          | 1,296   | 1,276   | △ 20    | 1,350   | 1,206   | △ 144   | 1,919   | 1,696   | △ 223   |
| 資本的収支          | △ 425   | △ 286   | 139     | △ 419   | △ 391   | 28      | △ 408   | △ 215   | 193     |



## 第4 参考資料

### I. 徳島市民病院経営健全化推進会議名簿

(氏名 50 音順)

| 職                        | 氏 名    | 役職  |
|--------------------------|--------|-----|
| 徳島大学大学院医歯薬学研究部長          | 赤池 雅史  |     |
| 徳島大学大学院社会産業理工学研究部<br>准教授 | 上原 克之  | 会 長 |
| 徳島市医師会長                  | 宇都宮 正登 | 副会長 |
| 徳島市財政部長                  | 加藤 誠治  |     |
| 徳島市健康福祉部長                | 竹原 義典  |     |
| (株)四国銀行徳島営業部副部長          | 斎 昌憲   |     |
| 徳島市民病院長                  | 中野 俊次  |     |
| 住吉・城東地区町づくり協議会会長         | 浜田 耕市  |     |
| 徳島市消防局警防課長               | 松田 淳   |     |
| 徳島市病院局長                  | 八幡 建志  |     |

### II. 徳島市民病院経営健全化推進会議の経過

| 日 程               | 内 容                                       |
|-------------------|-------------------------------------------|
| 第1回会議 令和 7年 2月27日 | 令和3年度から令和5年度までの<br>徳島市民病院経営強化プランの実施状況について |

### Ⅲ. 徳島市民病院経営健全化推進会議設置要綱

#### (設 置)

第1条 徳島市民病院が「思いやり、信頼、安心」の理念を大切に、公立病院として安全で質の高い医療を継続的かつ安定的に提供していくため、病院事業の経営健全化を目的に、徳島市民病院経営健全化推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

#### (所掌事務)

第2条 推進会議は、徳島市民病院の経営健全化の取り組みについて、外部有識者の幅広い視点から意見を求めるものとする。

#### (組 織)

第3条 推進会議は、委員14人以内で組織することとし、原則として外部委員で構成するものとする。

2 委員は、学識経験者、病院事業について専門的知識又は経験を有する者、地域住民の代表者及び若干名の公募市民の中から、病院事業管理者が委嘱する。

#### (任 期)

第4条 委員の任期は、委嘱された日の属する年度の末日までとする。

2 委員は、再任されることができる。

#### (会長及び副会長)

第5条 推進会議に会長及び副会長各1人を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。

3 会長は、会務を総理し、推進会議を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

5 副会長は、やむを得ない事由があるときは、会長の承認を得て、代理人を選任することができる。

#### (会 議)

第6条 推進会議の会議は、会長が招集し、会議の議長となる。

2 推進会議は、委員の半数以上の者の出席がなければ、会議を開くことができない。

#### (公開及び非公開)

第7条 推進会議の会議は、原則公開とする。ただし、会長が特に必要と認める場合は、非公開とすることができる。

#### (意見等の聴取等)

第8条 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、意見若しくは説明を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

#### (守秘義務)

第9条 会議の委員又はその職にあった者は、その職務において知り得た秘密を漏らしてはならない。

#### (庶 務)

第10条 推進会議の庶務は、事務部医事経営課において処理する。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、推進会議の運営に関し必要な事項は、会長が会議に諮って定める。

附 則

この要綱は、平成25年6月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年2月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年11月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成29年6月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成29年10月27日から施行する。

附 則

この要綱は、平成31年4月1日から施行する。